



北鎌倉 葉祥明美術館

絵には様々な見方があります。自分なりの見方をワークシートによる鑑賞を通して考え・感じてみてください。

葉祥明は空気を描く画家とも言われています。
あなたはどんな空間を感じますか……

●葉祥明の描くキャラクターの行列です。



・タイトルは「ジェイクと なかまたち」
ジェイクは前から何番目ですか？

・いちばん前にいるこの名前は何でしょう。
絵本の主人公にもなりました。

・この作品が描かれたのは1980年代、この頃にはまだ生まれていない葉祥明さんのオリジナルキャラクターでハチドリの卵からうまれた、アフリカ象の姿をした子の名前は何でしょう。

●ある絵本のワンシーンです。
かんのゆうこさんが書いたお話に、葉祥明さんが絵を添えました。

・絵本のタイトルは何でしょう。
(初版と改版のタイトルが違うよ！両方わかるかな？)

・右の絵に描かれているカメの名前はなんでしょう。



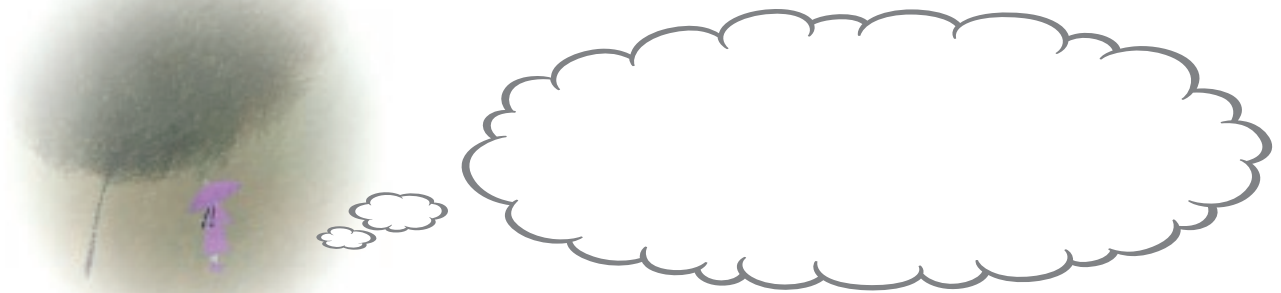
* 創作絵本以外にも、挿絵画家としても活躍する葉祥明さん。言葉を紡いだ人の想いを大切に、それでいて葉祥明さんらしさも失わない。そんな素敵作品は、装丁(本の表紙絵)だけの物も合わせると450冊以上にのぼります。

●詩画集『あなたも詩人』に掲載された作品です。



・この作品は、ある詩に添えられました。詩のタイトルは「ちいさなテノヒラ」。
誰が書いた詩でしょう。

・急に「自分で詩を書こう！」は難しいかもしれません。
では女の子に吹き出しをつけました。この少女は何を考えているか考えてみましょう。



・傘をさした少女が木陰にぼつんと、たたずんでいます。
上で書いた言葉を元に、三行の詩にしてみよう！

* 葉祥明さん自身も、たくさんの言葉を日々ノートに綴り、詩を書いています。詩画集も何冊も出版していますし、サンリオさんが発行している「いちご新聞」には絵と詩を毎月、寄稿しています。